

魚料理コンクール
黄波戸漁協婦人部の
作品が優秀賞

八月六日、仙崎地区漁協婦人部連絡協議会主催の第四回「魚料理コンクール」が、長門市の湊漁村センターで行われました。

このコンクールの目的は、魚介類を使った新しい郷土料理を掘り起し、PRすることににより魚の消費拡大を図るものです。

今回は、長門・大津郡内の各漁協婦人部から、工夫のされた二十九点の料理が出品されました。

八人の審査員が、調理実技、普及性、創意工夫の三項目で採点を行った結果、黄波戸漁協婦人部の作品「カワハギのグラタン」など五点がみごと優秀賞に輝きました。



ブルーラインC.C (8月1日)

二日に下関市で開催される県大会に出品されます。

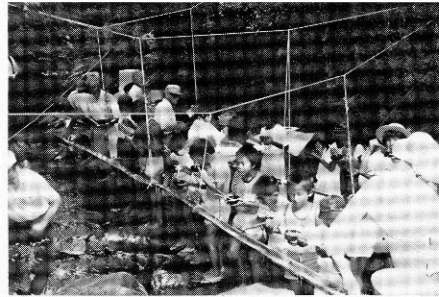
盛大に十周年記念行事

ブルーラインC.C

上城にオープンして今年で十年目を迎えるブルーラインカントリークラブ(天辰登吉郎理事長)で、八月一日、開場十周年を祝う記念行事が盛大に開催されました。

午前八時、同クラブの役員により記念植樹が行われたのち、煙火の打ち上げと同時に記念コンペがスタートし、同クラブの会員などがプレーに汗を流しました。

競技終了後、クラブハウスにおいて祝賀会が催され、出席した来賓や会員約二百名が十周年を祝いました。



ソーメン流し(足河内) 8月10日

渓流でソーメン流しの
楽しいひととき

自然の中で子どもとお年寄りの交流を深めようと、八月十日、子ども十八名、お年寄り十二名の参加のもと、足河内の溪流でソーメン流しが行われました。

当日は、マイクロバスで畑ダムまで行き、目的地までの約一キロの道中で宝さがしやクイズ、ジャンケン大会などを楽しみ、お昼前よりお年寄りの助けをかりて、ソーメンをゆでたり、薬味を調理したのち、一緒にソーメンに舌鼓を打ちました。

食事後はアユを放流し、つかみどりも行われ、子どもたちは夏休みの楽しい一日を過ごしました。

救急に対する
理解と認識を
深めよう!!



救急医療及び救急業務について皆様へ正しい理解と認識を深めていただくために、毎年9月9日を「救急の日」に、又、この日を含む1週間を「救急医療週間」と定めています。

最近、救急患者の中には必ずしも救急車を呼ぶ必要のない、いわゆるタクシー代りに利用しているものがあります。救急車は、本当に必要とする重症患者のためにも救急車の正しい利用方法に心がけましょう。

《その火 その時 すぐ始末》

長門地区消防本部・消防署 TEL 長門2-3111
西部出張所 TEL 油谷2-1230

ママさんバレーが

テレビでハッスル

県民に広く親しまれているテレビ番組「クイズ発見山口」で、レビ番組「クイズ発見山口」で、日置ママさんバレーチームと長門英会話教室チームが対戦。その録画撮りが八月十七日、長門市中央公民館で行われました。

対戦結果は二十四対二十八で惜しくも逆転負けをしましたが、戦いぶりはバレーボールの試合以上に熱が入っていました。



テレビ録画撮り (8月17日)